

発表者への重要なお案内

倫理性の配慮及び利益相反(COI)

発表及び学会誌掲載用原稿において、ヘルシンキ宣言(世界医師会)及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」等、文部科学省・厚生労働省による各種研究に関する倫理指針に則って、対象者等に対する倫理的配慮およびプライバシーの保護を行ったことを明記してください。

なお、発表内容に「症例報告」が含まれている場合には、「症例報告に際しての個人情報の保護とプライバシーの保護について」(日本社会精神医学会投稿規定)を遵守してください。

対象者の顔写真等映像を使用する場合には、対象者が特定されないように加工を加えるなど、特段の配慮をお願いします。

また、利益相反(COI)については、日本精神神経学会ホームページにて確認の上、開示方法については、下記をご参照ください。ポスター発表の場合には、ポスターの最後に COI に関するシートを提示するか、COI に関する文面をポスターに記載してください。

講演等での COI 開示例

利益相反状態がある場合

日本社会精神医学会
利益相反 (COI) 開示
筆頭発表者: ●●●●

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業など:

- ・受託研究・共同研究費: ○○製薬
- ・奨学寄附金: ○○製薬
- ・寄付金講座所属: あり(○○製薬)

※この形式はサンプルなので、必要な情報が開示されれば、形式は自由です。

利益相反状態がない場合

日本社会精神医学会
利益相反 (COI) 開示
筆頭発表者: ●●●●

演題発表内容に関連し、発表者らに開示すべき COI 関係にある企業などはありません。